



中学部だより



令和4年5月31日 No. 3

日に日に暑さが増す中、マスクで息苦しさを感じながらですが、子供たちは体調を崩すことなく、元気に学校生活を送っています。今後も、感染症対策や熱中症対策をしながら、安全に学校生活を送ることができるようにしていきます。

新入生たちも少しずつ中学部の生活に慣れてきました。自己紹介をみんなの前で発表したことや、休み時間に一緒に遊び楽しい時間を共有することは、クラスの友達との関係を深めるきっかけになっていると感じます。「作業学習」や「職業・家庭」など、中学部から始まった新しい学習にも、少しずつ見通しをもち、意欲的に取り組む姿もみられています。2・3年生は先輩として、1年生の良いお手本になろうと頑張っております。

今回のたよりでは、作業学習の様子を紹介します。

<1・2・3組>

1・2・3組は2グループに分かれ、クリーニングと便利袋作りをしています。ボトルに水を入れたり、紙を折ったりと、自分の担当作業に取り組んでいます。また、作業だけでなく、材料の調達や校内への広報にも取り組み始めています。



<4・5・6・7組>

4・5組は巾着袋作りと農作業、6組は花マグネット作り、7組はビルメンテナンスに取り組んでいます。時間いっぱい作業できる力、自分からあいさつや報告ができる力などをつけ、その上に技術的な力を積み重ねていくことが目標です。初めてのことに苦戦しながらも、この2ヶ月ひとりひとりが真剣に活動に取り組んでいます。

裏面に6月・7月の予定表を記載しております。